

郵便入札における「くじ」の方法について

宇部市郵便入札に係る実施要領に基づく「くじ」の方法は、次のとおりとする。

1 入札書の「くじ番号」欄に任意の値を記入

くじを行う場合に備えて、入札書の「くじ番号」欄に、入札書提出時にあらかじめ任意の3桁の数字「000～999」を記入する（「0」の桁も記入が必要）。

なお、記入のない場合や1文字でも判別できない数字がある場合などは、市が定める業者番号の下3桁の数字を記載したものとみなす（くじの辞退は不可）。

2 くじの手順

- (1) 同額入札者に、入札通知書（再度入札においては、再度入札通知書）のファックスが市に到着した順に「抽選番号」（0、1、2、・・・）を付与する。なお、到着日時が同日同刻の場合、くじ番号の小さい順に抽選番号を付与する。
- (2) 同額入札の入札書に記載された任意の「くじ番号」を合計し、その合計額を同額入札者の数で除し、「余り」を算出する。
- (3) 上記(1)の「抽選番号」と上記(2)の「余り」が一致した者を落札者とする。

例) 入札参加者3社が同額入札の場合

- (1) 「抽選番号」を付与

A社、C社、B社の順にファックスが市に到着

業者名	抽選番号
A社	0
B社	2
C社	1

- (2) くじ番号の和を求め、同額入札者数で除し、余りを算出

業者名	くじ番号
A社	592
B社	066
C社	483

$$592 + 066 + 483 = 1141$$

$$1141 \div 3 \text{ 者} = \text{商} 380 \text{ (余り: 1)}$$

- (3) 落札者の決定

業者名	抽選番号	決定
A社	0	
B社	2	
C社	1	落札者

※C社が落札者に決定